



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は、原爆先生の授業を受けて、原子爆弾の
恐ろしさを知りました。僕のちいおじいさんは

原子爆弾で亡くなりました。先生の話を聞いて、人間が
溶けるぐらい暑いということは想像がつかないくらい
驚きました。原子爆弾を落とすときの条件があったことを
初めて知りました。候補になった都市も色々あったことや
最初の候補が京都であったことにびっくりしました。

「リトルボーイ」が以外に重くて短いのに破壊力があるということも
知りました。僕は、人が死ぬことや戦争は好きでは ありません。
僕も原爆ドームに行ったことがあります。そのときは、なにも
感じず普通に旅行気分でした。八月に広島に行きます。
そのときは、先生が話してくれたことを思い出して色々なことを
理解して広島に行きたいと思います。

今も北朝鮮は、ミサイルを飛ばし色々な国を脅しています。

ISは、戦争をしています。

僕は、こういう世界は、好きでは ありません。

絶対戦争がなくなって皆仲良く平和な世界になって
ほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今日原爆先生の授業を受けて、
バは残っている事を2つ書きます。
1つ目は原爆が来た後の様子を教えてくれた
ときです。肉がはがれ落ちて骨まで見えそうな
人がたくさんいたと聞いて、人間は肉がはがれ
落ちる事など無いと思っていたのでとても衝撃的
でした。またすれちがう人が生きてる人間で
これしかたと言っていて、今ではそれがふつうなのに
その前にはすれちがう人はみんな亡くなっている
と思うと、生きるのかわいさになってしまふと思はす
そして2つ目は最後のビデオで話をしても
原爆を実際に経験していた人の話して、
原爆資料館を見て、あんなに生やさしい
物じゃない。と涙を流しながら話して
いて、本当はもっと苦しい、もっと酷い物を見て
いたんだろう、と思いました。

私は原爆先生の話し方がとても上手
で、すごく学べる事があり、衝撃的な部分
もあったけど、大切なことを教えてくれたありがた



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は、広島原爆が起こった日(8月6日)は知っていましたが、詳しい内容は全然知らなかったのて、とても詳しく知れて良かったです。

おどろいたことは、原子爆弾が投下される前はいつもと同じような雲ですが、急に原子爆弾が投下され、一しゅんで人間の水分が抜け、すすになり、その場から消えると言うことがとても怖かったです。人々の体全ての皮が、がはかれ落ちてしまったり、けき痛が走ると思います。もし私が兵士だったら色々な気持ちが混ざり複雑な気持ちになると思います。

今日の原爆先生の話を覚出しなが勉強をしたいし、実際に原爆ドームに行きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して学んだことがたくさんあります。私はその中で特に3つのことが印象に残っています。1つ目は、ウランを60kgづんでいて、1kgしか当たらなかったのに、広島^{広島}の町全体を破かいしてしまうほどの「いりよく」を持っていたということです。2つ目は、原子爆弾の被害がすごくて、広島市人口が35万人で死者数が14万人ということです。つまり、死亡率が40%で5人に2人が亡くなっているという事実^{事実}にショックを受けました。3つ目は、池田義三^{池田義三}さんが写っていたビデオです。終わりの部分で泣きながらも必死に言葉を続けて伝えようとしている姿に私は感動^{感動}を覚えました。そして、原爆のことがもっとよくわかり、資料館がある広島県に1度行ってみたいと思いました。今日の2時間はとても価値のあるものになりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくは、今回の原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して、昔にはこんなに苦しかったんだと思いました。ぼくは原爆が広島と長崎に投下されたことは知っていましたが、今回みたいにくわしく戦争のことが聞けたのは初めてでした。

ぼくが今回心に1番残ったことは、原爆のしくみについてたくさん知れたことです。原爆の重さや大きさ、どこからどこへ落とされたか、原料はなにかなど、初めて知れました。次に、2番目に心に残ったことは池田義三さんの実体験の話です。実際のお話を聞いていると、昔はこんなことがあったのか、昔はこんな状況だったのか、などということを思い、頭の中で想像していました。そして、お話や、ビデオ(義三さんの話)などがとても感動しました。今回の特別授業はぼくにと、て貴重なものでした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/13

私は、原爆先生に教えていただくまで、
原爆のことは知っているようであまり知りま
せんでした。原爆の恐ろしさが、お話を聞いて
改めて分かりました。音、視界、色覚...
原爆の全てが恐ろしく感じました。私たちは
お話で聞いてこんなに恐ろしいので、本
当の原爆は何百倍、何千倍もすさまじいも
のだったんだと思います。

1つ、疑問があります。それは、当時のアメリカ
大統領トルーマンは、

「原爆を投下したことで、日本の降ふ、くが
早まり、多くの人々の命が救われた」

と言っていますが、私はそれを疑問に思っ
ました。たしかに、日本の降ふ、くは早まったかも
しれませんが、原爆を投下するのは1回で
良かったかもしれませんが、原爆で多くの人の命
が失われたのは事実だと思います。

もっと原爆のことをたくさん学んで、いつか
ヒロシマに行ってみたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日のお話を聞いて、実体験の話を聞いて、びっくりしました。はくたんが"とれほど"い力があつたのかを考えると、今、そのようなことがあつたらな"と"を考えると、まうふで"い、は。い"になりま"す。このようにして世界大戦争が起つたのか、興味を持ちました。土地は焼け野原になり、人々は大やけ"と"をした中で、今のよう"な、都市になつたのか"も興味ももちました。今もなお、被災した人々が良くなることをたた"た"た願うことしかできないので、今後、昔のよう"なことが起こらないように願"いた"いで"す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は小さい頃(2、3歳)広島県の原爆
ドームを見ました。でも、小さい頃だっ
たのであまり覚えてはいないので
すが、社会の教科書にのっていたり、
「つむいのつ」という本があれも原爆
ドームのことがかいてあって、いろいろ
知れました。しかし、原爆先生が言っ
たことはほとんど初耳のことが多か
ったです。2時間の間、いろいろなこ
とを学びました。私は戦争のようなもの
でやけど、建物が粉々になったこと
はなくて、話も命からないと思っ
ていました。とて怖く、命に
関わることで、とて気持ち悪が命
かってとて想像しただけで
怖かったです。いろいろおしえてま
いありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

今回の特別授業を通して、1番心に残ったことは、原子爆弾で広島市の35万人のうち14万人が命を失ったことです。とても無残でした。

『「ウラン」という強力な原子はたった1kgで広島市全体を燃焼してしまふ』という話を聞いたとき、とても驚きました。

そして、10歳位の男の子と17.8歳の妹弟の話を聞いたとき、女の子は、包帯をとる激痛にたえ、涙一つ流さなかった。ということにとっても我慢強い子だなあ。と思いました。

今も原爆病でこまっている人々のために何か助たいな。と思いました。

そして、池田義三さんを含む他の兵士のみなさんはとても勇敢だなあと身にしみました。90分間とても勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

原爆先生の授業をうける前までは
原爆はあまり大問題ではな
ないと思、ていました。しかし、原爆
先生の話を聞いてその考へは大ま
ちがいだと思、ていました。原爆で
一瞬にして死んでしまった人が原爆で
とても苦しんでいた人のことを思うと
こんな目には絶対にあいたくない
と思、ていました。原爆先生の父はすこ
いと思、ています。なぜなら、原爆で
苦しんだ人を助けていたからです。
原爆でいふかむけて人間だとは思、
ない人を見ると、ぼくは逃げたしま、
うです。けれど、そんな人たちをもし見たと
き助けらるようにかんは、ていま、
す。ぼくは原爆は世界で一番
おそろしいものだ、と感じました。
原爆の話をくみ、てよく考へてくた
さり、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

7/13

「きれいすぎる」の意味

「きれいすぎる」。この言葉は池田義三さんが原爆でひ害にあった人の予想像をみて、言った言葉です。私には最初どのような意味で言ったのかわかりませんでした。だけど考えてみたら義三さんの気持ちがよくわかりました。きっと義三さんは原爆を経験していないたくさんの人々に原爆の苦しさ、悲しさを伝えたくかったのだと思います。原爆のひ害にあった人々はこの予想像のきずよりこんな軽いものではないよ、この像だけじゃ伝わらないもっとつらいいたみがあったんだよ、という思いをこめてこの一言をはったのだと思います。原爆を経験したことのない私でも池田義三さんの経験をもとに原爆先生に語っていただけて原爆のことがよくわかりました。私は帰ってきて母や姉に原爆のお話をしました。私は今日のお話をたくさんの人に教えて、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

まず最初に感じたことは、戦争の
つらさです。戦争は、こわいと思いま
した。お母さんと手をつないだ子どもが、
光につつまれ、3000℃の暑さで、人の中
にある水分が、秒でなくなり、かたまって、
しょうけきはで、一しゅんでなくなる。
道を車ではしていると、ぜんしん、黒こげ
になって、手先からは、ひふが、はがれ、
おち、手を、少しあげて、ずるずると歩
き、「兵たいさん……たすけて……」という
人たち。ほんとうにかあいそう、すくいた
いと思えてきました。私は、それをきいて、
体がかたまってしまいました。少し、ふるえ
ました。ウランというのは、ほんとうにこ
わい。と思います。池田義三さんは、
ほんとうにつらか、たと思います。これ
を未来に、伝えていって、これをいかして、
生活をしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は、原爆についてあまり知らなか
たけれど、原爆先生の授業を受けて、
知ることが出来た原爆の威力と、当時
の恐怖が分かりました。もしその時、
広島にいたら...と考えると、ゾッとします。
当時そこにいた人々は、どうなったのか、
先生のムービーでよく分かりました。とても
熱い世界は、思いうかべるだけで、小怖
いです。池田 義三さんは、とてもすごい人
だと思います。なぜなら軍の命令に、にげ出
さない、根性かすごいなと感じました。
「7000℃の少年」と言うのは、「リトルボーイ」と
いう原爆のことを言っているのかなと思いま
す。ウランの60kg中の1kgだけか、燃えた
だけで、広島がものすごいことになってしま
いました。もし、60kgすべてか、燃えたら...
どうなってしまうのか、知りたいうで、知りた
くありません。少し、恐ろしいけれど、日本人
は、日本の歴史として知らなくてはならないことです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私はこの授業を受講して心に残ったことが2つあります。1つ目は、原爆の放射線をあびると原爆症になってしまい、戦争の時に命が助かっても、放射線がまだ体の中にいてあとから死んでしまう人が多く、今も苦しんでいる人がいるという事です。2つ目は原子爆弾にはウランというものがあってあり、戦争の時は1kgしかばくはつしなかったけれど今の技術ではもっとたくさんのウランを爆発させることができるという事です。1kgだけでもとてもひどい事になったのにもっと多く爆発してしまったら考えるととてもこわくなります。私は戦争や原爆で死んでしまった人のためにも、これからまた戦争がおきたり、原爆のような爆弾がおとされないようにしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の授業を受けて、
今までは、原爆とかは、あまりこわく
ないものだ"とず"と"思っていて、でも
広島原爆で、14万人の人がなくな
っているとわかったその時、1人の命でも、
なんでそんなに、同じ人間なのに、
原爆をおとしてくるしませるんだ"う
と思いました。

私は、池田義三さんのことをすごい
な"と思いました。9日間も、火の海
の場所で、火を消したり、おなくなり
なられた方たちを、もやしたりと、それを
池田義三さんは、やりと"るって
いうのが"すごいと感じました。

原爆で"小さい小供の命もき"せいに
な"た"と思います。私はこれから、自分の
命をしっかりと守り、生活していきま
す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は以前までは「原爆」は知っていたけれど、主に何人の方が被害にあっていたのか、何年何月何日におきたのか等様々なことを知りませんでした。お話を聞いていけばいくほど、深刻さや、つらさ、大変さをとても感じました。そして、原子爆弾投下都市の条件や候補都市が六つもあったことや、温度の熱さ等驚いた場面もたくさんありました。「池田義三は17歳で軍隊へ入隊した。」とお話でありました。私はその姿をとても尊敬します。お話を聞くだけでも私もつらい気持ちになり被害者の方々を見ていたことを聞きましたか。私よりもその場にいた義三さんの方がつらく、悲しい思いをしたのに、自分のやるべきことをやりとげ、この若さで、これだけ大きなことができることがとても尊敬します。私もこのような勇気のある17歳になりたいです。そして、このお話を聞き、広島県や同様の被害が起きた長崎県に行くことができる機会があれば、被災地に行き、亡くした人たちに手を合わせたいです。このような気持ちになることができたのは、原爆先生のおかげです。ありがとうございました。これから私は、被害に会い、亡くした人の分まで背おうつつもりで人生を歩んでいきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆による広島・長崎の被害は知っているつもりでしたが、今回の原爆先生のお話を聞き、はるかに想像をこえていました。初めは原爆投下の候補の都市として、京都がいいとされていたことが、すごくおどろきました。時速300km近くの速さで原子爆弾が落ちてくるという景色が想像しただけでこわくてこわくてしかたありません。たった1つの原子爆弾で日常のすべてが一しゅんにして消え去って、何も残らないなんて悲しくてしょうがありません。どうして何も悪いことをしていない人が、原爆によってなくなってしまうたり、原爆のえいきょうが今でも残る人が出てしまうのかがいつまで考えても納得いきません。今日の授業を受けて人間がおかしてしまっただけがいは伝えていかなければならないんだなと心から思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆がとてもおそろいものだということは、知っていたけれど、その内容や
中身は知らなかった。原子力発電所で使われているのは、ウランだと知ってた
けれど原爆でもウランが使われているとは思わなかった。それに4cmの直径
3.12mのものの中のもの。たった1kgだけのウランで広島市がこんなこと
になるなんて思ってもいなかった。とてもおどろいた。原爆によって放射線
がでることは知っていたけれど、熱線や衝撃波がでることは初めて知った。
それによって人間が一瞬で灰になってバラバラになってしまうなんてことは、思っ
てもいなかった。びっくりした。太陽の熱さと原爆の熱さを比べて、
原爆の方が熱いと聞いた時、太陽よりも熱いものは無いと思っていけれど
それには及ばないおどろいた。そして、いつも原爆にふと触れている場所の本
は数えださうなと思っていたけれど今日の授業で広島県産業資料館ということ
が知れてよかった。いつも原爆では、たくさんの被害を受けた人がいると聞
いたことがあったけれど広島市だけで被害にあつた人が35万人中24万人
いると聞いてそのおそろしさを実感した。今日の授業で原爆が
とてつもないおそろし、とてつもない危険なものなのだと改めてわかった。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、この授業で、たくさんの方を学びました。でも、その中で一番印象に残ったのは、2つの動画ですが、最初に見た動画です。原爆が落ちる瞬間の動画でした。ぼくは、今回の授業を受けるまで、原爆のいなくはも、と弱いと思っていました。でも、この動画を見て、ぼくはとても悲しくなりました。なぜなら、こんないなくなると矢張り、こんなに強ければ、たくさんの方が死んでしまったと思っただからです。最初の爆発で生き残った人達も、ほとんどの人は苦しみながら死んでしまったのだと思うと、とても悲しくなりました。その後も、放射線による病気で、何人の方が死んだことか...と思い、とても印象に残りました。そして、後に見た動画も、とても印象に残りました。池田義三さんの話の動画でした。それを見ても、泣きながらその時のことを話していました。それほどその時のことが悲しかったのでしょう。ぼくにはわからない、つらい思いをしたのでしょう。今日は、ぼくたちに授業をしてくれて、ありがとうございます。今日学んだことを、将来に生かしていきたいです。本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは最初はあまり原爆に興味ありませんでした。けれどもこの授業をして、
すごく大変だったのがわかりました。なぜ
なら、1つ目は、広島の人たちのひがいが
すごかった事です。体の全身をやけどを
したり、ひがはがれてしまったりして
いて、しかも助けてもらえていない人た
ちもいて、すごくかわいそうで大変だったな
と思いました。2つ目は、兵隊たちの大変
さがすごかったわてきたからです。たおれて
いる人をおくびしてつれていったり、火で
家をたおして消したりするのがすごく大変
そうだからです。本当はやりたくないけど仕事
だからといってちゃんとやっているのがすごい
と思ったからです。これから夏休みに入って
広島に原爆が落とされた日があるので、
その時にあった人たちの大変さを思い
うかべてその日をむかえたいなと思
いました。すごく勉強になってよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業の話を聞いてこの原爆の話はちゃんと本で読んで知っていたけどももっと知っている池田さんの話を聞いて自分の思っていた以上にすごく大変だったことがよくわかりました。あとぼくはたまに思うことがありました。それはどうして広島だったのだろうと思っていたけど原子爆弾投下都市の条件があることがわかりました。17さいで生まれた池田義三さんはすごいことがよくわかりました。ぼくはその原爆ドームを見たことがないので「よこうとかでみにいきたいです。あと温度が7000℃で下のほうは3000℃で」生きていた人にはすごくとても癒やしします。死亡率が40%という数字をみただけでとれただけすごかったのがわかります。そのなかで池田義三さんはいろんな人を助けていたことはすごくぼくもそんな池田義三さんのような人のことを助けられるかになりたいです。この原爆のことをおさえてこれから生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

7/13

原爆ってとても恐ろしいな。それが第一の感想です。
今日の先生の授業で、原爆は、熱線やしょうげき石炭、放射線によって、広島を一瞬で灰色だけの世界に変えてしまった事が分かり、私は、しょうげきを受けました。
アメリカが広島と長崎に原子爆弾を投下した事は知っていましたが、これほどひどく残虐かとは思いませんでした。
なかでも、町の人々の様子で、外にいる人は炭化し、黒いしみを残して消えたり、後かたもなく消えたりしてしまう事。又は家の中にいた人などは、服はなく、やけどで皮ふはべろべろにはがれ、ゾンビのようにななめ前にうでをぶら下げて、「助けて、助けて」と言っていた時にはとてもじゃないけど想像したくありませんでした。しかし、よし三さんの目の前では現実に走り回っていたのです。助けようと手をさしのべるが皮ふがズルッとすべり、脂のような物がしたたり落ちる。とてもかわいそうです。いたいたろうなと聞いていました。

私達は体馬僉していないので本当のきょういや恐ろしさがわかりません。しかし知っている人からバトンをつなぎ、自分が知っている中での恐ろしさを次の世代へ伝えていきたいです。

二度原爆が起らず、平和な世の中でありたいように。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/14

池田先生が「7000℃の少年」の意味は後でわかるとおっしゃっていましたが、私はそのとおりだと思いました。

少年というのは、英語で「リトルボーイ」7000℃というのは原爆の外の温度なので、広島に投下された原爆なんだということが話を聞いていくうちにわかりました。私は原爆の名前が「リトルボーイ」というのは、ふさわしくないと思います。なぜなら、亡くなった人が大勢いて、大きな被害が出たのに、その名前は軽すぎると思ったからです。

太陽より熱いので、熱いとも感じないうちに一瞬間で死んでしまうということに心がいたみました。

トラックに乗るためにやけどをした人のうでをつかんだとき、皮ふがはがれうでがとれてしまうというのを想像しただけで身の毛がよだちました。

私はこの話を聞き、「戦争は絶対にしてはいけない」ということを学びました。憎しみは憎しみしか生みません。しかし、世界ではたくさんの国々が戦争をしています。戦争がなくなり、平和な世界になることを願っています。

今日は、貴重なお話をしてくださり、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/13

今回の原爆先生で、原爆の恐しさを改めて知りました。過去にじーちゃんが広島に住んでいるので、原爆ドームを2.3回、原爆資料館には約1回行ったことがあります。原爆資料館に行った時はおそらく小学1~2年くらいだったのでそこはよくわかりませんでしたが、今思えば大変貴重だったと思います。いつかまた行きたいです。そして、資料館の近くの平和記念公園にも、何回か行ってます。ここではよく原爆ドームが見えました。こうした経験で絶対に戦争はしてはいけない!という意識が前よりも、ずっと高くなりました。これからも原爆...戦争の恐しさを絶対にしてはいけないということを次世代にもつないで、平和な日本でいてほしいと思いました。もっと、日本が世界における平和国として、受け入れてもらいたいです。原爆先生!池田さん!本当にありがとうございました。良い経験になって良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

7/13

私は原爆先生の話を聞いて率直に「アメリカはやりすぎだ」と思った。話を聞いていただけでも、ふるえる程、恐い話だった。でも聞けて良かった。

こんなことをしてはいけないと改めて思った。それは大きなことではなく小さなことでもそうだと思う。

先生の授業はよく考えさせられる話だった。

今回の授業で気になったことが2つ程ある。1つ目は原子爆弾を体験した池田さんのことだ。当時17さいだったと言っていた。また、大人でもない年齢でそんな体験した池田さんはどう思ったのだろうか？最後のビデオだけで語りきれることではない。2つ目は原子爆弾を落とした場所だ。京都は候補になっていたそうだが、それは候補からはずれたらしい。なら広島ならいいのだろうか？約35万人という人数の命がどうなってもいいのだろうか？と私は思った。

今日聞いたこの話をこれから生かしたい。忘れないでいたいと思った。原爆先生には感謝でいい。はいだ。もっと多くの少年少女達に広めてほしい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

7/13

爆発しただけで人間の体を炭^{すす}みたい
いにしてしまったなんて、今までより
も原爆をおそろしく感じました。それに、原
爆の中のウランが $\frac{1}{60}$ しか燃えなかったとい
うのがおどろきでした。もし全部燃えて
いたら、日本は無くなっていたんだと思
いました。池田眞徳さんの父の池田義三さ
んはトラックからひどいやけどをしている人
々を見たそうですが、ほくたたらかわついで
で見ていられないと思います。そのようなこと
を想像するだけでも悲しくなります。
今でも核兵器を持っている国はたくさん
あるそうです。でもこのようなことは二
度と起きないようにすることが大切です。
そして、世界ではこれ以上絶対に核兵器
を作ってはいけないと思います。こんなこと
が起きたのに核兵器を使おうとしている
人はどうかと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/13

私は、今日、原爆は他人事のように「大変だなあ」とあまり深く考えたことはありませんでした。でも、今日の池田先生による特別授業は、私にとって、原爆のことを深く考えさせてくれる良い機会でした。

まず、池田先生は、自分のお父さんの体験をもとにして、色々な資料を使ったり、クイズ、動画を用意してくださったりして、色々な工夫があったおかげで、とてもわかりやすかったです。

そして、原爆のおそろしさがわかりました。原子爆弾の燃料の「ウラン」というものがたった1kg発射されただけで、とても強い破壊力があるなんて思っていませんでした。でも私の考えは間違っていて、「ウラン」でなくても何かが破壊されているし1kgでも誰かの命を奪っているかもしれないので、「たった」という使い方はあまりよくないと気付きました。この授業をこれから生かして、これから絶対原爆のようなことが起こらないように、私にもできるようなことをみつけてやりたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

7/13

池田さんは17歳で軍隊に入っていたのはビックリしました。

今の時代では考えられません。17歳と言うと高校生です。

今日、池田まさのりさんのお話を聞いた時

今は平和な時代ですが昔は死者も多くてとても
悲しい思いをしているかたが多いと思います。

ですが今はこのように平和ですがいつかは...

また戦争がおきるかの可能性もあります

なのでいつおきるかわからないからそれぞれで
小布いです。

ですがみんな思うことはたぶんみんなが

幸せで楽しい人間生活をこれからもすごしたいです。

今日、池田まさのりさんのお話を聞いたことで

生きていることがとても大切だということを強く

思いました。

その人たちの分もがんばりたいです。

そしてバクダンの大きさは3.12mぐらいあり

重さは4t その名前はリトルボーイと言う名前など

色々なことを教えていただき

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/13

私は、特別授業をうけて、改めて、戦争はこわいと思いました。もし私が池田先生のお父さんのように、兵隊だったら、遺体を何度も運んだりなどできなかったらうと思いました。でも、兵隊のお父さんは我まんしてや、ていて、それほど戦争は、大変だ、たんた"と思いました。私が、この原爆の話の中で、心に残ったことは、話してもらったこと全てだと思います。トラウマの荷台に乗せようとして、皮ふがはがれてしまった人や、原爆のこわさ、そして、最後に話してもらったお姉さんのけかを知らせにきた弟の話、私は、最後のお姉さんと弟の言合で、「お姉さんをおぶったとき、前は冷たい遺体を運んでいたのか、今は温かい人を運んでいて、生きているという感情がわいてきた。」というところが、感動しました。想像したら泣きそうになってしまいそうでした。私は、特別授業をうけて、戦争はこわいということと、かんはって努力する、うれしさかかえ、てくるということを学びました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

7/13

ぼくが原爆の話を知ったことは、おもに3つあります。

1つ目は、原爆がとてもおそろしい物だということです。その話
で7000℃。太陽に近い熱さの物が落ちてくるようなものだ
ということを知りました。ぼくは、それをきいてとてもおそろしい
物だなと思いました。それに原爆が人間にあたると一しん
で体の水分がぬけ失うようになってしまうこと、もと
もおそろしく感じました。

2つ目は、原爆はとてもかなしい物だということです。
その理由は、人が一しんにしてしまふことです。それに人間が
たくさん亡くなってしまうことです。もし自分のしりあいや家族
がこのようなる被害をうけていたらぼくは、かなしくてしょうが
ありません。それに助けたらいい、助けられたいという、とても
いやに思うのです。

3つ目は、このようなことを二度とおこさないようにどのような
したらいいかということです。ぼくは、まず外国との仲を良
くし戦争がおこらないようにしたらいいと思います。もし
また争いが始まってしまっても大きな争いが、ないよ
うにみんな場所をかくにんしたりそのためのほうほうをおくす
でできるようにしたらいいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/13

私はあまり原爆の事は知りませんでした。でも今日の授業
として原爆の凄さを知りました。7000と少年と言った名で、
私は最初何の事か分からないでいた。でも、
その7000とは、はくたんの表面の温度と云うので本当におど
ろきました。太陽の表面の温度でも6000となのにははくたんで
7000と云うのはすごいと思いました。そしてはくたんの中の
温度が100万と云うのは本当にすごいです。それか落ちてきた
らと思うとしんじらありません。人が人ではなくなってしまう
はくたんか落ちてきたら何もなくなってしまうからです。それと
うしては島にある。木のか理由か分からないです。そんなかんたんな
事で決めたというのには本当にびっくりです。やけどをしていふか、
ズルッと決めてしまったり。そこから母が見えそうになたり。おかのい
たりするでく入変な事なのに。そんなかんたんに決めるのは、
びっくりです。軍隊も大変な思いをしてつらい思いもしていた
と云うのもかめいそうだと思います。私はこの授業とし
て思った事は、はくたんについてこんなにも入変な事があま
ってしまうのはすごいと思いました。もしそれか今たつたところの時
の何倍にもなってしまうのは本当にすごい事だと思いました。なの
でもうこんな事が一生おこらないでほしいと思いました。